

安平町の  
「自然」「地域」「文化」「人」に触れ、支え、  
支えられる中で、  
学校を通して  
「スポーツ」「テクノロジー」や  
「異年齢、多世代」の人達、  
たくさんの「本物」と出会い、  
さらに  
「色々な考え」「多様な価値観」「多くの学び」  
「夢」とも出会い、  
“世界”に生き、  
“世界”へと羽ばたいていく



## 復興のシンボルとして

早来中学校の生徒たちは、今も  
なお、早来小学校から体育館を借  
りています。グラウンドも借りて  
います。様々な制約の中で、先生  
たちとの創意工夫と早来小学校  
の先生や児童たちの協力で授業を  
行っています。

そんな児童・生徒や先生方の姿  
を見ている地域の方々からは、  
「単なる復旧にしたくない」「こ  
れからの社会変化を見据えた新し  
い学校にしよう」といった前向き  
な意見を頂戴しました。

ピンチをチャンスへ。元に戻す  
だけでなく、前よりもっといい  
学校をつくることで、安平町の  
『復興のシンボル』として進めて  
いこうということになりました。

## 仮設校舎で学校生活を 送った生徒の皆さんへ

地震後、町民センターでの授業  
を経験した生徒の皆さん、仮設校  
舎での中学校生活3年間を終える  
生徒の皆さん、途中から新しい校

舎へ移る皆さん。皆さんは、これ  
まで早来中学校を卒業した先輩方  
とは異なる経験をしました。辛  
く、大変な思いをしたこともあっ  
たでしょう。しかし、困難な状況  
でもなお前を向き、頑張っている  
皆さんの姿は、私たち大人に多く  
の希望と勇気、元気を与えてくれ  
ました。本当にありがとうございます。

そんな先輩たちの姿を見てきた  
皆さんの後輩は、これから素晴ら  
しい学校をつくっていつてくれる  
ことでしょう。どうか皆さんも、  
これからは地域の一員として、新  
しい学校を利用してください。そ  
して、後輩たちを支えていつてく  
れたらうれしいです。これからも  
よろしく願います。

## 連載をスタート

早来地区に建つ新しい学校、義  
務教育学校について、マチの皆様  
にお伝えしたいことがたくさんあ  
ります。そこで、9月号以降も連  
載することで、皆様にもっと新し

い学校について知っていたくださ  
いと考えています。今後は、次の  
ようなことお知らせしていく予  
定です。若干の変更がある可能性  
もありますので、予めご理解くだ  
さい。

- ・ 義務教育学校とその機能
- ・ 工事や開校の時期など
- ・ 建設地や校舎の配置など
- ・ なぜ義務教育学校とするのかなど
- ・ スケジュール
- ・ 建設にかかる費用など

## これから決めること

次のことがらについては、地域  
の皆様や学校の先生など関係者の  
方のご意見をふまえながら、今後  
決定していきます。決まりました  
ら随時お知らせします。

- ・ 学校の名前
  - ・ 制服
  - ・ 校則
  - ・ 校歌
  - ・ 校章
  - ・ 行事
- など